

中小規模企業向けの VMware vSphere 4.1 の新機能

新しい VMware vSphere™ は、10 年以上にわたり業界をリードしてきた経験およびテクノロジーから生まれた、業界で最も包括かつ堅牢な仮想化プラットフォームです。また、クラウド コンピューティング インフラストラクチャに最適なプラットフォームとしてご活用いただけます。設立したばかりの新しい企業および小規模企業から、Fortune 100 の大規模企業に至るまで、17 万社以上の世界中のお客様が vSphere を使用しており、コスト削減、効率性の向上、IT 運用の効率化、および IT as a Service (サービスとしての IT) の提供を実現しています。

新しい vSphere 4.1 は、より優れた効率性、俊敏性、および柔軟な選択肢を中小規模企業に提供します。これにより、既存資産の最適化や、費用対効果に優れた包括的なバックアップおよびリカバリ機能を備えたダウンタイムなしの IT 環境を、これまでより容易に実現できます。このソリューションにより、お客様の急速かつ継続的な成長が可能となります。

使用率向上と自動化がもたらす効率性

vSphere 4.1 では、画期的な新しいメモリ管理テクノロジーと、ストレージ、ネットワーク、および自動化の機能拡張により、優れたパフォーマンスで高い統合率を実現します。

- **メモリの圧縮**：メモリの競合を削減することにより、アプリケーションのパフォーマンスが最大 30 % 向上します。
- **パフォーマンス レポート**：ストレージ プロトコルに関係なく、主要なストレージのパフォーマンス統計を提供します。
- **IPv6 および E1000 vNIC**：インターネット プロトコル セキュリティ (IPsec) とジャンボ フレームのサポートによる、ネットワークの保護および拡張が可能になります。
- **VMware Go による容易なインストール**：スクリプトを使用してローカルまたはリモートのディスクに VMware ESXi™ をインストールすることにより、VMware ESXi™ の導入が簡素化され、導入時間が短縮されます (2010 年 8 月現在：英語環境のみ対応)。

制御を保った俊敏性

vSphere 4.1 は、高い評価を受けている可用性およびセキュリティ機能をさらに強化しています。また、世界でも最速レベルのライブマイグレーションや、ビジネスのあらゆるニーズまたは変動に同時に対処するための機能も提供しています。アプリケーション サービスの機能の向上により、新しい詳細なステータスを使用した高可用性の提供、既存のディレクトリ サービスとのより緊密な連携、および高度なパッチ適用が可能です。

- **VMware vMotion™**：vMotion の高速化および機能拡張により、仮想マシンを最大 5 倍の速度で移行し、vMotion のイベントを最大 8 個まで同時に実行することで、プラットフォームに即応性と高い可用性を提供します。
- **VMware High Availability**：診断および健全性チェックをより詳細に行うことで、仮想マシンにおけるアプリケーションの可用性がさらに強化されます。また、Windows のフェイルオーバー クラスタリングまたは Microsoft Cluster Service を使用してクラスタリングされた仮想マシンを完全にサポートします。
- **VMware Data Recovery**：さらに多くの仮想マシンを保護するため、機能が拡張されています。また、VSS の新たなサポートにより、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 において、アプリケーションの整合性を維持したバックアップやリストアが可能になります。
- **Active Directory との連携**：VMware vCenter™ Server の代わりに、VMware ESX® または ESXi ホストでシームレスにユーザー認証を行い、ユーザーを統合管理します。ユーザーまたはグループへの権限の割り当てのほか、アクセス権のルールをホスト全体に容易に適用できます。
- **VMware vCenter Update Manager**：サードパーティ製のパッチの適用機能、実行前の事前チェックリスト、およびリコールされたパッチの高度な処理機能が新しく提供されています。

柔軟な選択肢

vSphere 4.1 は、従来よりも豊富な選択肢を中小規模企業に提供します。数多くのハードウェアおよびソフトウェアをサポートするだけでなく、クラウド コンピューティングを活用するための新しい可能性が広がります。

- **vSphere HCL の拡張**：vSphere 4.1 のハードウェア互換性リスト (HCL) には、プラットフォームの拡張により、ほかの仮想化プラットフォームよりも多くのサポート対象のオペレーティング システム、デバイス、アプリケーション、およびサービス プロバイダが掲載されています。このリストには、サポート対象のサードパーティ製のシリアル ポート コンセントレータ (拡張された管理機能向け) および最新のマルチコア x86 プロセッサが含まれます。
- **vCloud Express**：vSphere を導入する中小規模企業は、VMware vCloud™ Express のメリットも活用できます。vCloud Express は、業界をリードする VMware のサービス プロバイダ パートナーが提供する、IaaS (サービスとしてのインフラストラクチャ) で、必要に応じて利用分のみを支払う、信頼性の高いインフラストラクチャを提供します。このインフラストラクチャは、企業内の vSphere 環境および VMware Virtualized™ サービスと完全な互換性があります。

VMware vSphere 中小規模企業向けキット

VMware は、拡大するビジネス ニーズを満たすために特別に設計された vSphere キットを複数提供しています。

- **VMware vSphere Essentials**：このキットは、中小規模企業に対し、エンタープライズ クラスの仮想化ソリューションを提供するものです。サーバを統合してインフラストラクチャを最大に活用し、vCenter for Essentials を使用した統合管理により管理時間を短縮できます。vCenter for Essentials は、20 台未満の物理サーバで構成される小規模の IT 環境向けに設計されています。
- **VMware vSphere Essentials Plus**：このキットには、vSphere Essentials のすべての機能と、VMware HA (High Availability) および VMware Data Recovery が含まれています。システム障害時にデータを自動的にリカバリし、仮想マシンを再起動するほか、vMotion テクノロジーにより、サーバ メンテナンス時の計画的ダウンタイムを完全に排除します。

詳細情報

VMware vSphere 4.1 の新機能の詳細については、http://www.vmware.com/go/vsphere/whats_new_for_smb を参照してください。